

**STAR**

# クレーンアタッチ

取扱説明書

製品コード K93055

型 式 AJK1700

“必読” 機械の使用前には必ず読んでください。

---

**株式会社IHIスター**

## はじめに

- このたびは、スタークレーンアタッチメント付き自走マニアスプレッダをお求めいただきありがとうございました。  
この取扱説明書は、クレーンアタッチメントの正しい取り扱い方と日常の点検、整備について記載してあります。  
この取扱説明書および JMS17/18<sup>タイプ</sup> の取扱説明書をよくお読みになって、充分ご活用いただき、いつまでもご愛用ください。
- お読みになった後はいつでも取り出せるように保管し、わからないことがあったときにお読みください。
- 自走マニアスプレッダを貸与または譲渡される場合には、この取扱説明書も添付しておわたしてください。
- この取扱説明書を紛失された場合は、お買上げの販売店にご注文ください。
- 下記のマークのついた項目は、安全上、特に重要な項目ですので、必ず守ってください。



— この項目を守らなかった場合、死亡または重傷を負うことになるものを示します。



— この項目を守らなかった場合、死亡または重傷を負う危険性があるものを示します。



— この項目を守らなかった場合、けがを負うおそれがあるものを示します。

[取扱いの注意] — 操作上特に注意すべきことや、本機固有の事項ならびに、守らないと本機の性能、寿命に影響をおよぼす事項を示します。

- なお、品質、性能向上のため、部品の変更を行う場合があります。その際、本書の内容と一部異なる場合がありますのでご了承ください。

## 目 次

■ 安全に作業するために	2
■ サービスについて	7
■ 本製品の使用目的について	7
■ 各部の名称と主要諸元	8
■ 安全銘板の張り付け位置	9
■ 操作方法	10
■ 点検と整備	13
1. 点検整備一覧表	13
2. 点検整備要領	14
■ 故障と対策	18

## ■安全に作業するために

ここに記載されている注意事項を守らないと死亡を含む傷害事故や、機械の破損を生じるおそれがあります。

### ●全般の注意事項



警告

#### こんな時は運転しない

過労，病気，薬物の影響，その他の理由により作業に集中できないとき。

酒を飲んだとき。

妊娠しているとき。18才未満のひと。

★守らないと

思わぬ事故を引き起こすおそれがあります。



警告

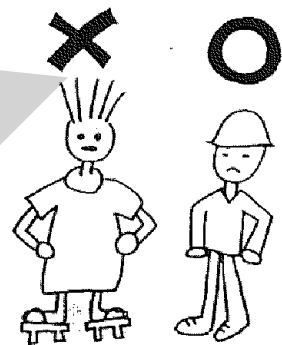
#### 作業に適した服装をする

すべりやすいはきもの、だぶついた服装、腰てぬぐい等は禁止です。

ヘルメット、滑り止めのついた靴等、作業に適した服装をしてください。

★守らないと

機械に巻き込まれたり、転倒してけがをするおそれがあります。



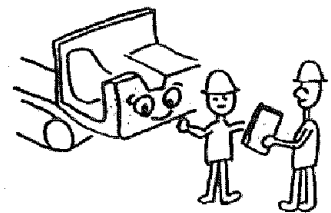
警告

#### 機械を貸す時は取扱いを説明する

取扱い方法をよく説明し、作業前に「取扱説明書」を必ず読むように指導してください。

★守らないと

死亡事故や重大な傷害、機械の破損をまねくおそれがあります。



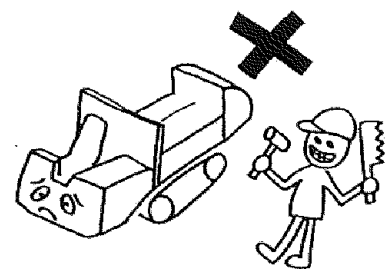
警告

#### 機械の改造禁止

改造をしないでください。

★守らないと

事故，けが，機械の故障をまねくおそれがあります。





警告

### 日常点検をする

作業前にクレーンの点検を行ってください。

- ・ブームの上げ下げ、旋回の作動状態。
- ・つりチェーン、フックの状態。
- ・油圧配管の損傷、油もれの有無、作動油の量。

★守らないと

整備不良による事故、けが、機械の故障をまねくおそれがあります。

### ●作業時の注意事項



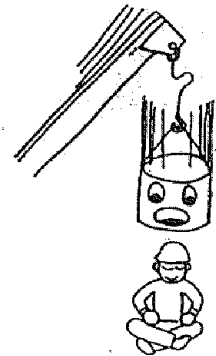
危険

### つり荷やブームの下に入らない

つり荷やブームが落下すると危険です。  
絶対下に入らないでください。

★守らないと

落下して死亡事故や傷害事故を引き起こすおそれがあります。



危険

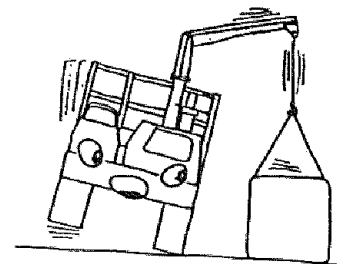
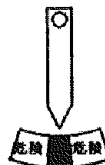
### 傾斜地や軟弱地でクレーン作業しない

クレーン作業は水平な堅土上で  
行ない、傾斜地や軟弱地は避け  
てください。軟弱地では 磐木  
を敷く等の処置をしてください。

★守らないと

転倒して死亡事故や傷害事故を引き起こすおそれがあります。

作業は傾斜計の緑の範囲で





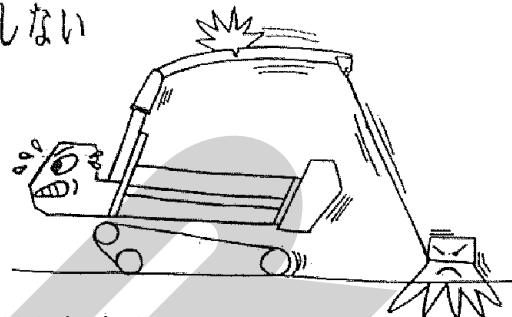
警告

### 堆肥等の積み込み作業以外に使用しない

堆肥の積み込み用クレーンですので、  
他の作業をしないでください。

★守らないと

機械の破損により障害事故を引き起こすおそれがあります。



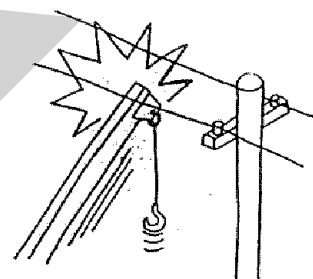
警告

### 周囲の安全を確認する

クレーン作動範囲に障害物がないこと、  
人がいない事を確認してから作業して  
ください。

★守らないと

接触等により障害事故を引き起こすおそれがあります。



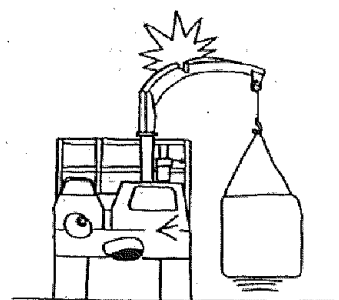
警告

### 最大吊り上げ重量以内で作業する

最大吊り上げ重量以内で作業して  
ください。  
最大吊り上げ重量は480Kgです。

★守らないと

機械の破損により障害事故を引き起こすおそれがあります。



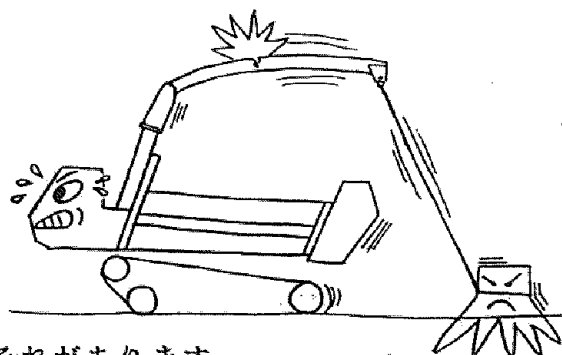
警告

### 横引き、引込みをしない

横引き、引込みをしないでください。

★守らないと

機械の破損により障害事故を引き起こすおそれがあります。





警告

急激なレバー操作をしない

急激なレバー操作をしないでください。

★守らないと

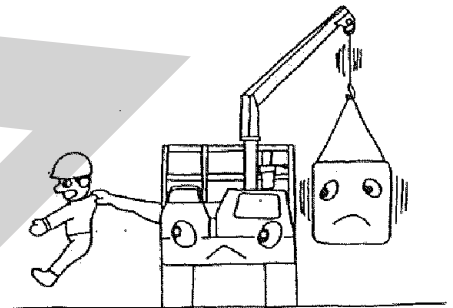
つり荷のゆれ、落下により障害事故を引き起こすおそれがあります。



警告

荷を吊り上げたまま離れない

つり荷を吊り上げたままクレーンから  
離れないでください。



★守らないと

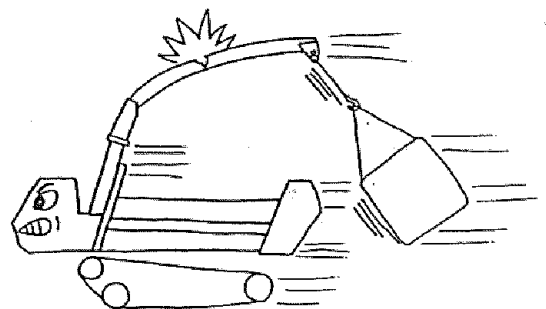
落下等により障害事故を引き起こすおそれがあります。



警告

荷を吊り上げたまま走行しない

つり荷を吊り上げたまま走行  
しないでください。



★守らないと

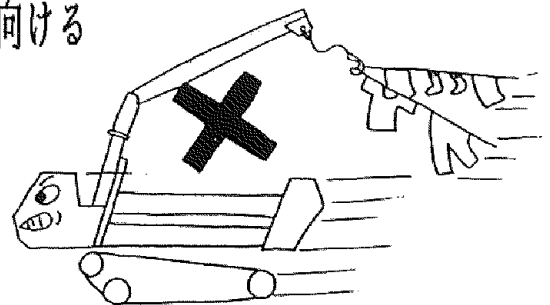
落下等により障害事故を引き起こすおそれがあります。



注意

走行中はブームを下げ、後方に向ける

走行中は、ブームを一杯下げ、後方  
に向けてください。



★守らないと

接触等より障害事故を引き起こすおそれがあります。



注意

作業中はヘルメットを着用する

作業中は必ずヘルメットを  
着用してください。



★守らないと  
けがをするおそれがあります。



## ■ サービスについて

### アフターサービスについて

機械の調子が悪い時は18ページの「故障と対策」に従って、点検してください。

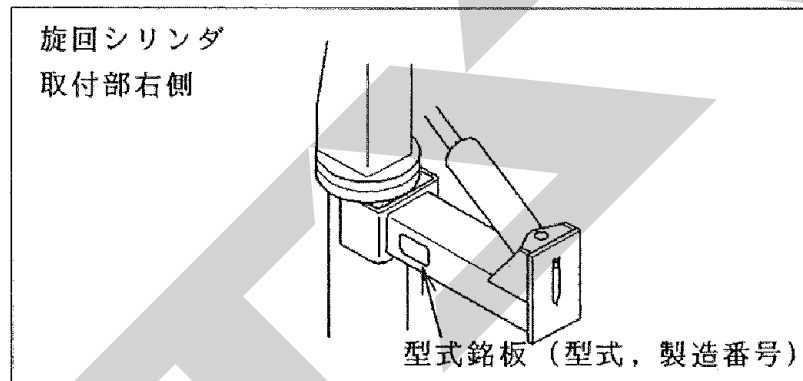
なお不具合がある場合はお買上げの販売店にご連絡ください。

連絡していただきたい内容

- ・型式
- ・製造番号
- ・購入年月日
- ・使用時間
- ・使用状況
- ・不具合が発生した時の状況をできるだけ詳しく

覚 え

型 式	
製造番号	
購入年月日	



### 補修部品の供給年限について

この製品の補修用部品の供給年限（期間）は、製造打ち切り後9年です。

ただし供給年限内であっても、特殊部品については納期などをご相談させていただく場合もあります。補修用部品の供給は、原則的には上記の供給年限で終了しますが、供給年限経過後であっても、部品供給のご要請があった場合には、納期および価格についてご相談させていただきます。

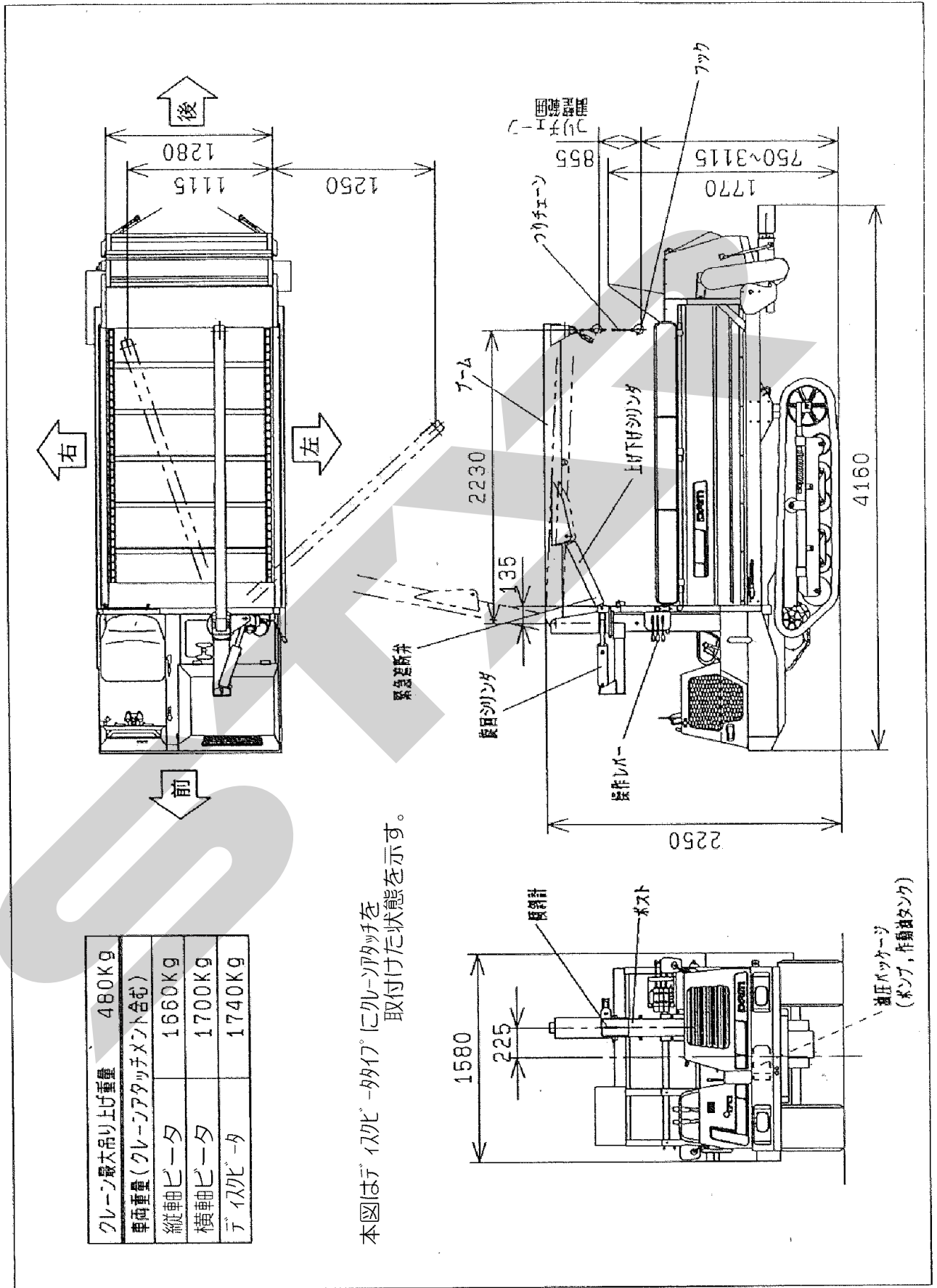
## ■ 本製品の使用目的について

クレーンアタッチメントはフレキシブルコンテナ（フレコン）入り堆肥の積み込みを目的としたアタッチメントです。

堆肥の積み込み以外に使用しないでください。

また、改造は行わないでください。

# 各部の名称と主要諸元



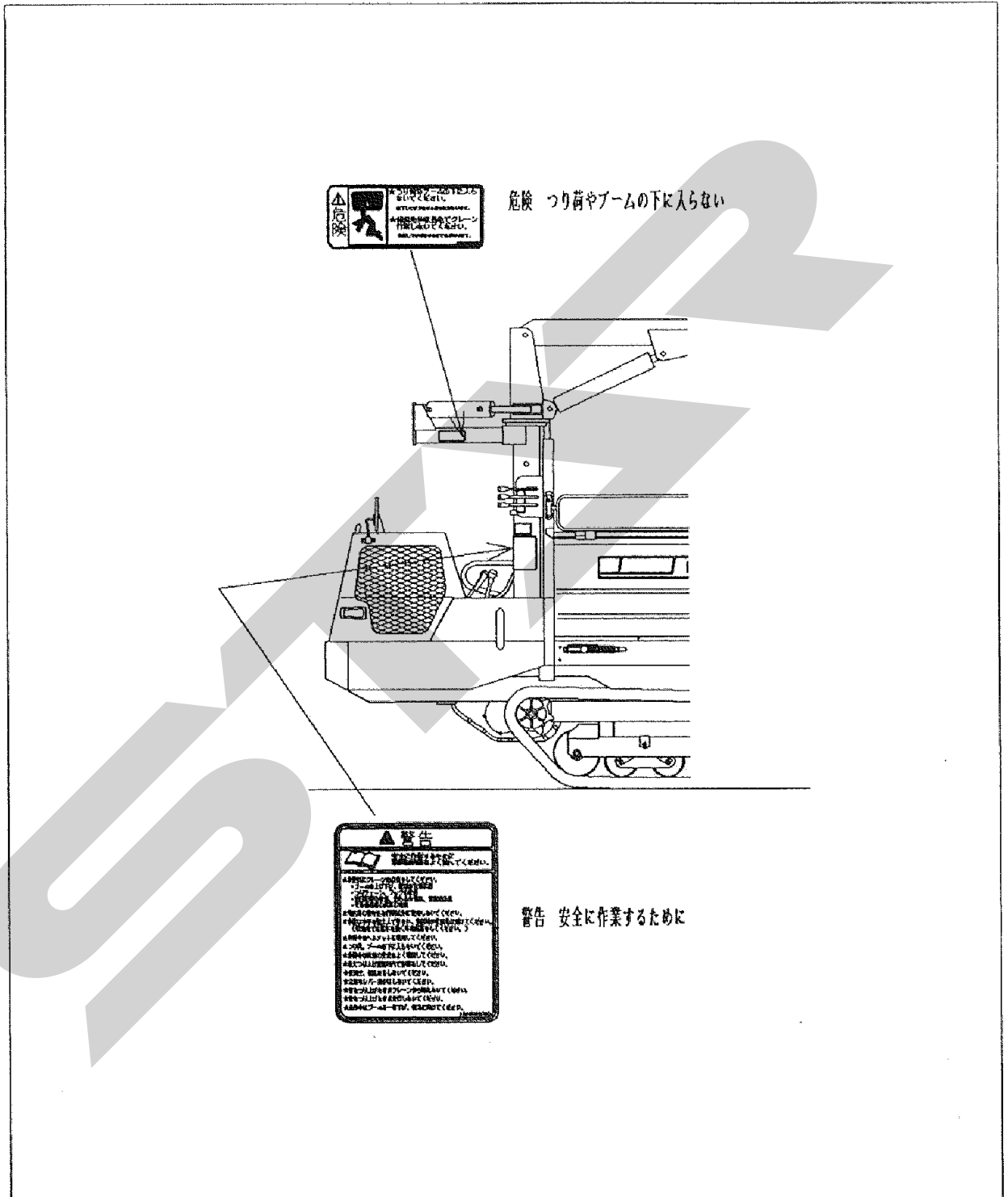
クレーン最大吊り上げ重量	480Kg
車体重量(クレーンアタッチメント含む)	
縦軸ピッチ	1660Kg
横軸ピッチ	1700Kg
デイスビータ	1740Kg

本図はデイスビータタイプにクレーンアタッチメントを取付けた状態を示す。

## ■安全銘板の張り付け位置

安全に作業していただくための安全銘板の張り付け位置を示します。

安全銘板はいつも汚れや破損のないようにし、もし破損した場合は新しいものを購入し張りなおしてください。





### 危険

- ・つり荷やブームが落下すると危険ですから、絶対下に入らないでください。
- ・クレーン作業は水平な堅土上で行ない、傾斜地や軟弱地は避けてください。軟弱地では磐木を敷く等の処置をしてください。
- ・積み込み作業時はビータを停止してください。  
守らないと、落下や転倒等により、死亡や傷害事故を引き起こすおそれがあります。



### 敬告

- ・堆肥等の積み込み作業以外に使用しないでください。
- ・周囲の安全を確認してから作業してください。
- ・最大吊り上げ重量内で作業してください。
- ・横引き、引込みをしないでください。
- ・急激なレバー操作をしないでください。
- ・荷を吊り上げたまま走行しないでください。  
守らないと、傷害事故を引き起こすおそれがあります。



### 注意

- ・走行中はブームを下げ、後方に向けてください。
- ・作業中はヘルメットを着用してください。  
守らないと、傷害事故を引き起こすおそれがあります。

(1) 積み込み位置に移動し、変速レバーを「中立」にし、駐車ブレーキをかけます。

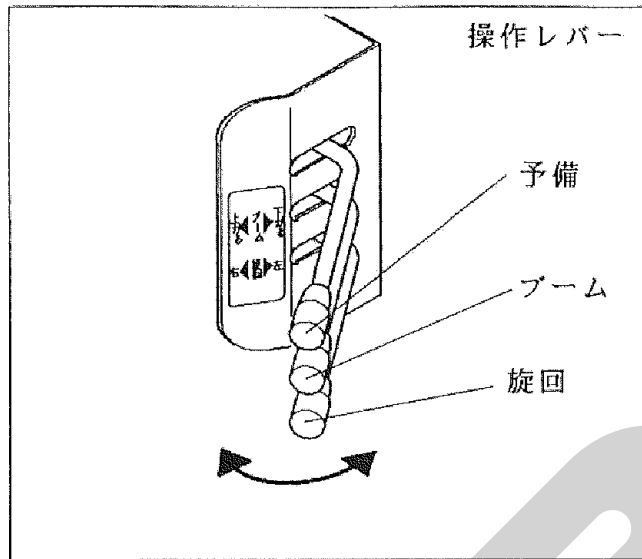
(2) 散布クラッチレバーの「切」を確認します。

(3) エンジンを低速回転にします。

クレーン操作中はエンジンを「低速」にしておきます。

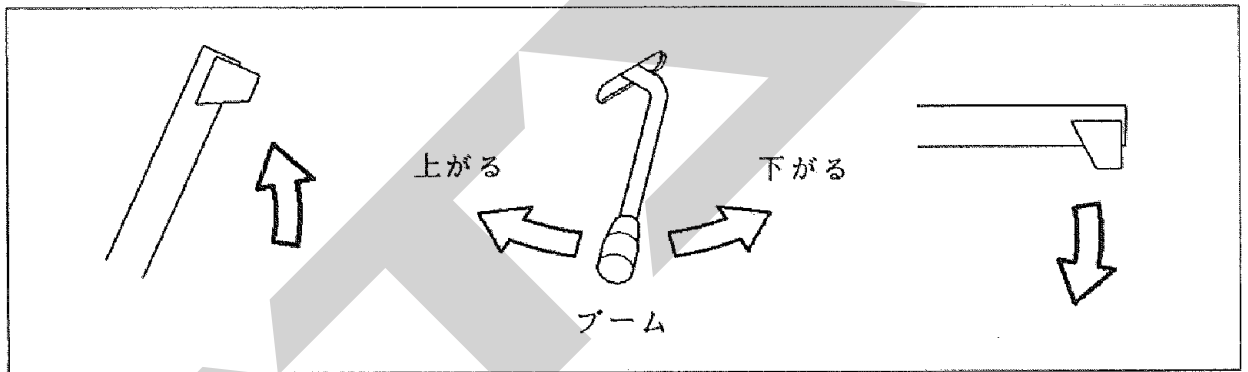
#### [取扱いの注意]

- ・エンジン回転を中速以上にしないでください。  
動作速度が速くなって危険であるばかりか、油圧システムの故障の原因となります。
- ・エンジン回転中は、いつでもクレーンが動きます。  
クレーン作業をしない時は、操作レバーにさわらないでください。



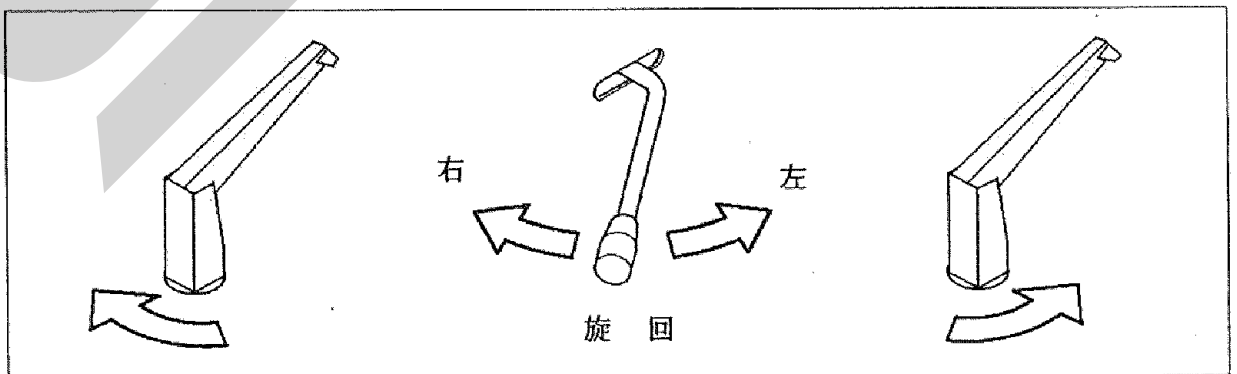
(4) ブームの上げ下げ

操作レバーを「上がる」方向または「下がる」方向に動かします。



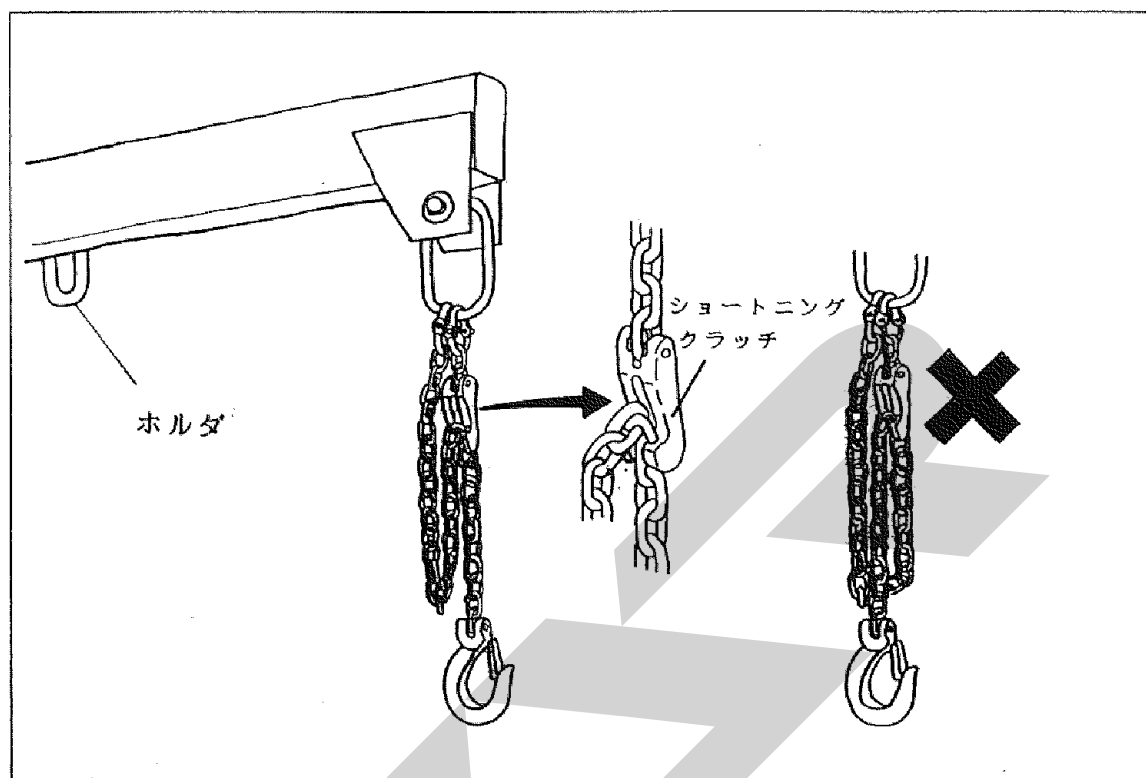
(5) ブームの旋回

操作レバーを「右」旋回方向または「左」旋回方向に動かします。



## (6) つりチェーンの長さ調整

ショートニングクラッチでつりチェーンの長さを調整します。



### [取扱いの注意]

- ・つりチェーンは図のように、必ずフックが付いている側を下にしてショートニングクラッチに引っ掛けてください。

## (7) 格納

ブームを下げ、フックをブーム中間のホルダに掛けてください。

作業終了後は清掃をしてから格納してください、長期間格納する場合は給油脂を充分に行ない、油圧シリンダのロッドおよびつりチェーンにグリースを塗布してください。

またなるべく屋内に格納してください、野外に置く場合はシート等をかけてください。

## ■点検と整備



注意

- ・点検，整備，修理をするときは、必ずエンジンを停止してください。
- ・点検，整備作業は、危険のない平坦な場所で行ってください。

### 1. 点検・整備一覧表

点検・整備内容	点検・整備間隔				
	作業前	1ヶ月毎	6ヶ月毎	1年毎	2年毎
前回の作業での不具合箇所	○		○		
ブーム上げ下げの作動状態	○		○		
ブーム旋回の作動状態	○		○		
つりチェーン、フックの状態	○		○		
ボルトのゆるみ、脱落	○		○		
ピン類の過度の摩耗、脱落	○		○		
油圧配管の損傷、油もれ	○		○		
その他各部の損傷や異常	○		○		
作動油の量	○		○		
作動油の交換					○交換
ポスト上部軸受の給油状態	○		○		
ポスト上部軸受の給油		○			
油圧ホースの交換					○交換
油圧パッケージVベルトの張り	○		○		

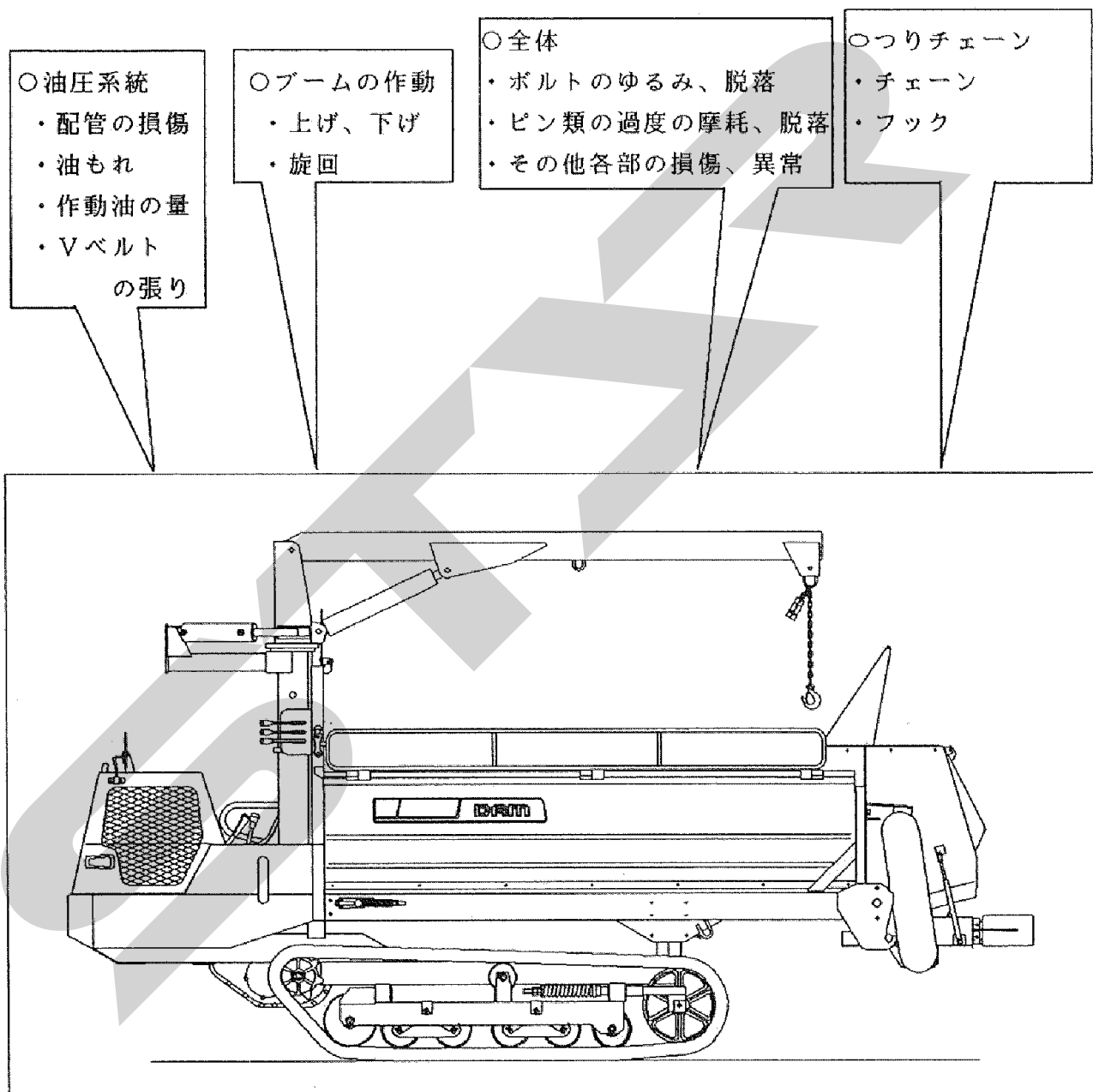
#### [取扱いの注意]

- ・作業条件が悪い場合や、過酷な条件下で作業する場合、適宜に規定の間隔より早めに点検、整備をしてください。
- ・油圧機器は極端にゴミをきらいますので、整備，補給時は絶対にゴミを入れないように注意してください。
- ・交換油脂は指定の銘柄を使ってください。
- ・交換部品は純正品を使用してください。

## 2. 点検整備要領

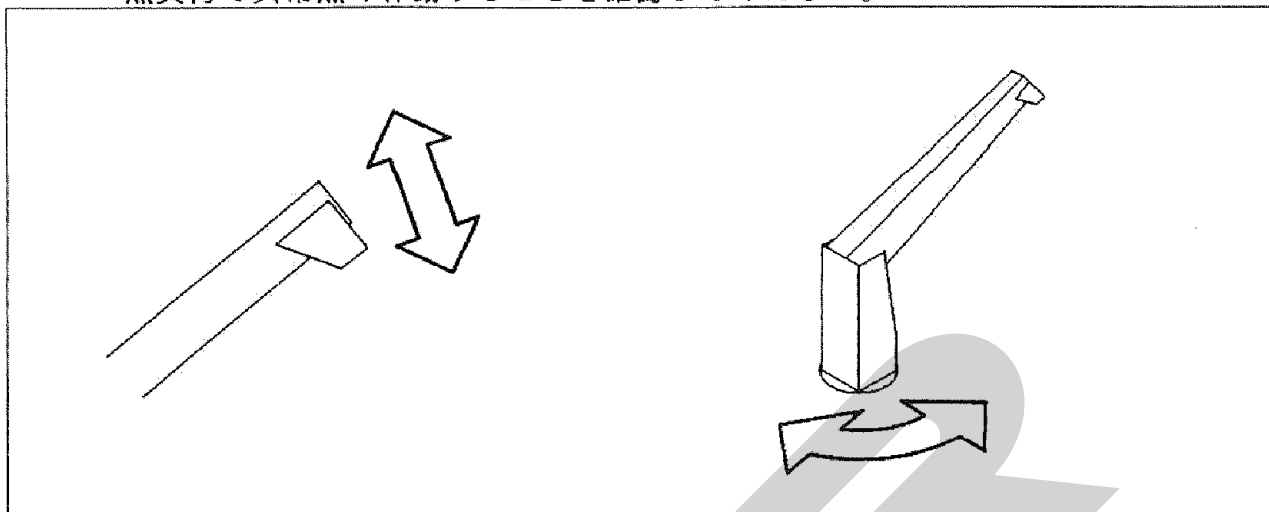
### (1) 作業前の点検

作業前の点検は作業の安全、能率、機械の寿命に影響しますので、作業前にクレーン装置全体を見回って点検してください。

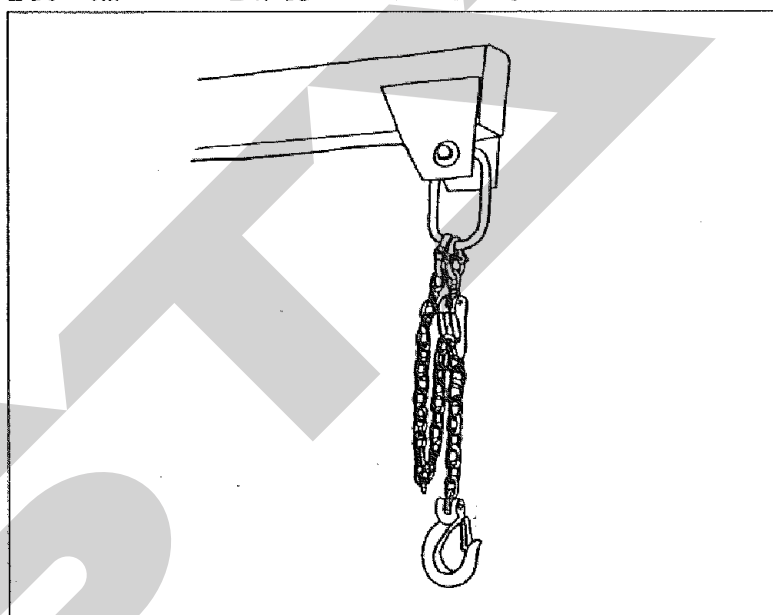




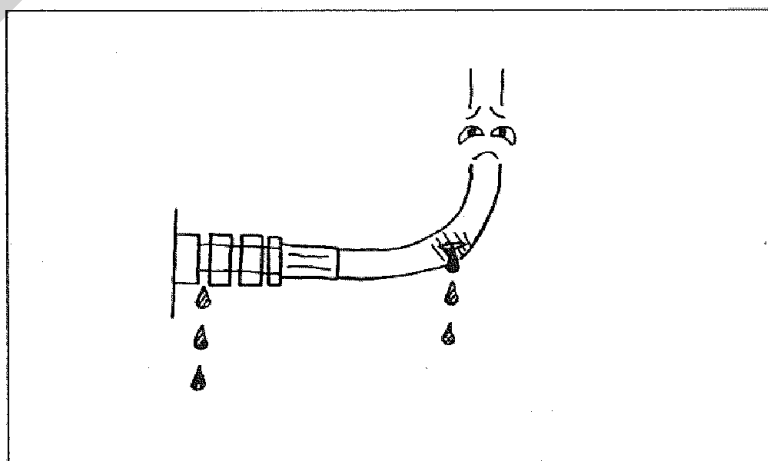
- (2) ブームの上げ下げ、旋回の作動状態（作業前、6ヵ月）  
無負荷で異常無く作動することを確認してください。



- (3) つりチェーン、フックの状態（作業前、6ヵ月）  
変形や亀裂が無いことを確認してください。

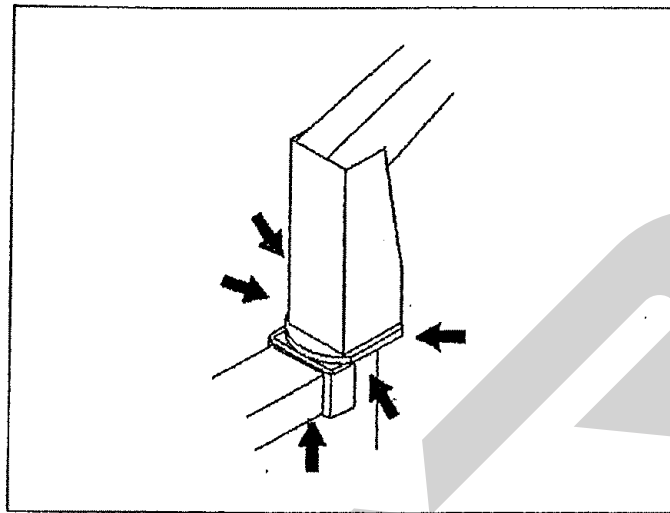


- (4) 油圧配管の損傷、油もれの有無（作業前、6ヵ月）  
特に油圧ホース、ニップルの継目、油圧シリンダを点検してください。



(5) 給油脂 (1ヵ月)

ポスト上部軸受のグリースニップル(5個所)にグリースをさしてください。



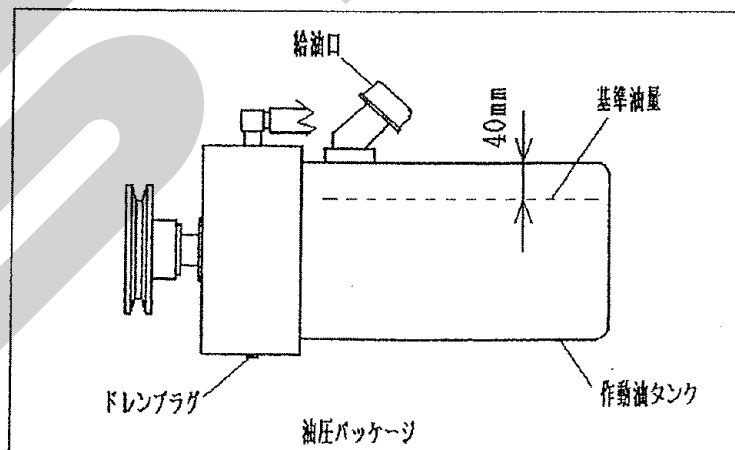
[取扱いの注意]

・グリースニップルを清掃してからグリースをさしてください。

(6) 作動油の点検、交換 (作業前、6ヵ月、交換2年毎)

作動油量は2本の油圧シリンダを一杯縮めた状態で、作動油タンクの8分目が基準油量です。入れ過ぎると油圧シリンダの作動中に給油口からあふれます。

作動油の交換はドレンプラグを取り外して作動油を排出し、ドレンプラグを確実に締めてから、給油口より清浄な作動油を給油してください。



●使用作動油	シェル テラスS2V32
●タンク容量	3リットル

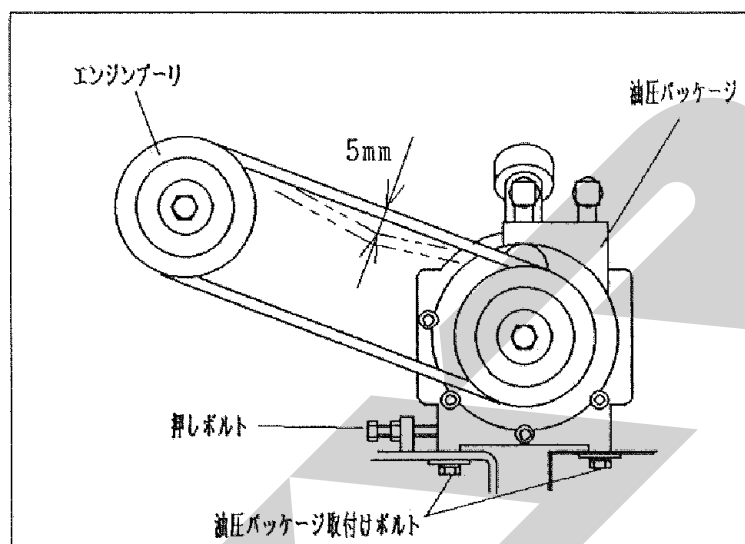
[取扱いの注意]

- ・作動油量の点検および交換は、水平な場所で行ってください。
- ・作動油は同じ銘柄のものを補給してください。

(7) 油圧パッケージVベルトの張り(作業前、6ヵ月)

Vベルトの張りは、押しボルトで油圧パッケージを移動させて行います。

張りの程度は、ベルトの中央部のたわみを5mm(押し力約4Kg)にします。



[取扱いの注意]

・緊急遮断弁について

上げ下げシリンダの油圧ホース破損によるブームの急降下を防止するため、緊急遮断弁がついています。

荷を吊っている時に油圧ホースが破損すると、緊急遮断弁が働き、ブームが下がらなくなります。

油圧ホースを交換しブームの「上げ」操作をすると復旧します。

・廃油の処理について

交換した油脂類はむやみに投棄すると公害の原因になりますので、専門の処理業者に依頼するか、油脂購入先にご相談ください。

## ■故障と対策

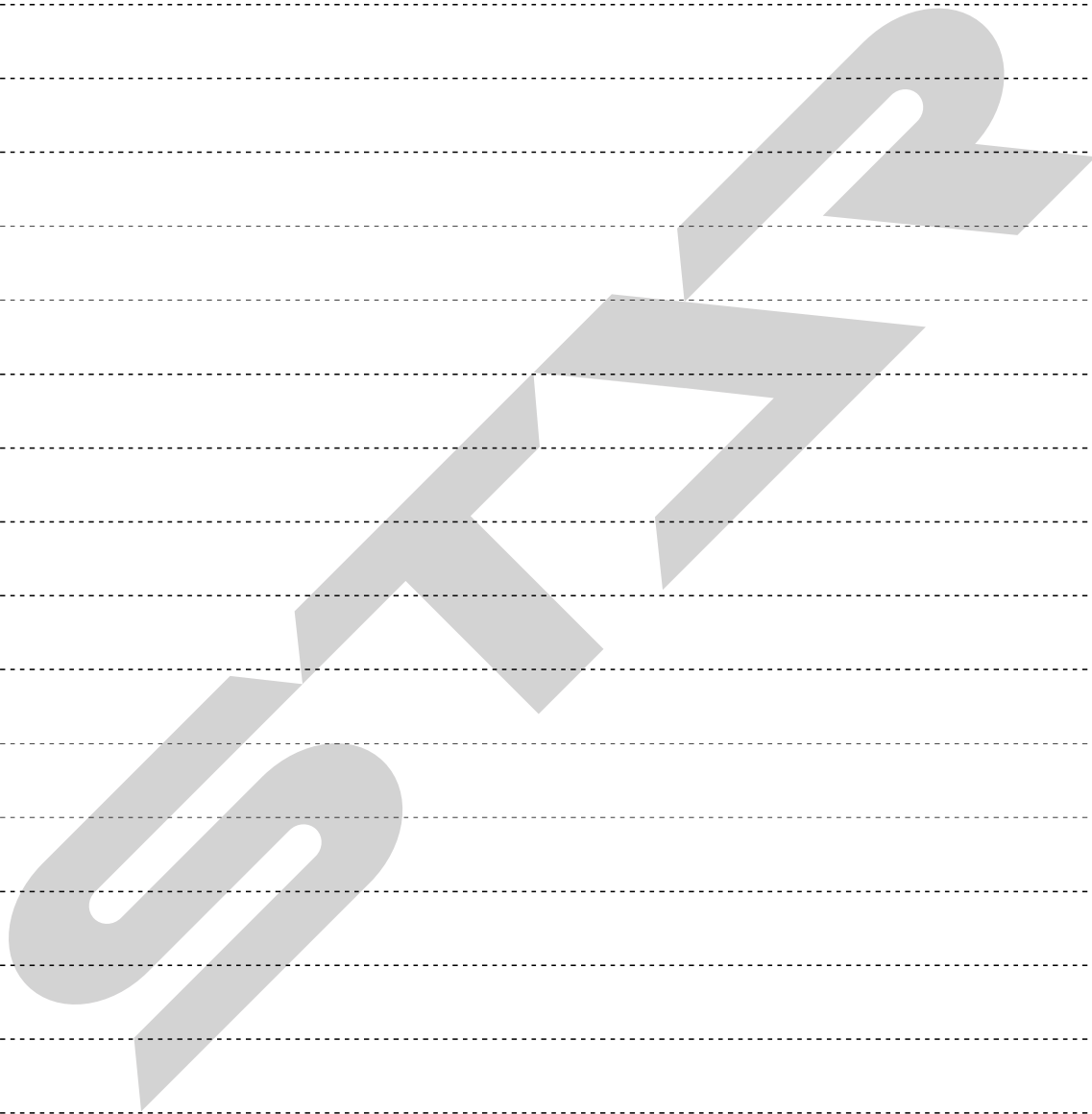
ここには、簡単な故障の原因とその対策方法を載せてあります。

もし、機械の調子が悪い時は、この表を参考にしてください。

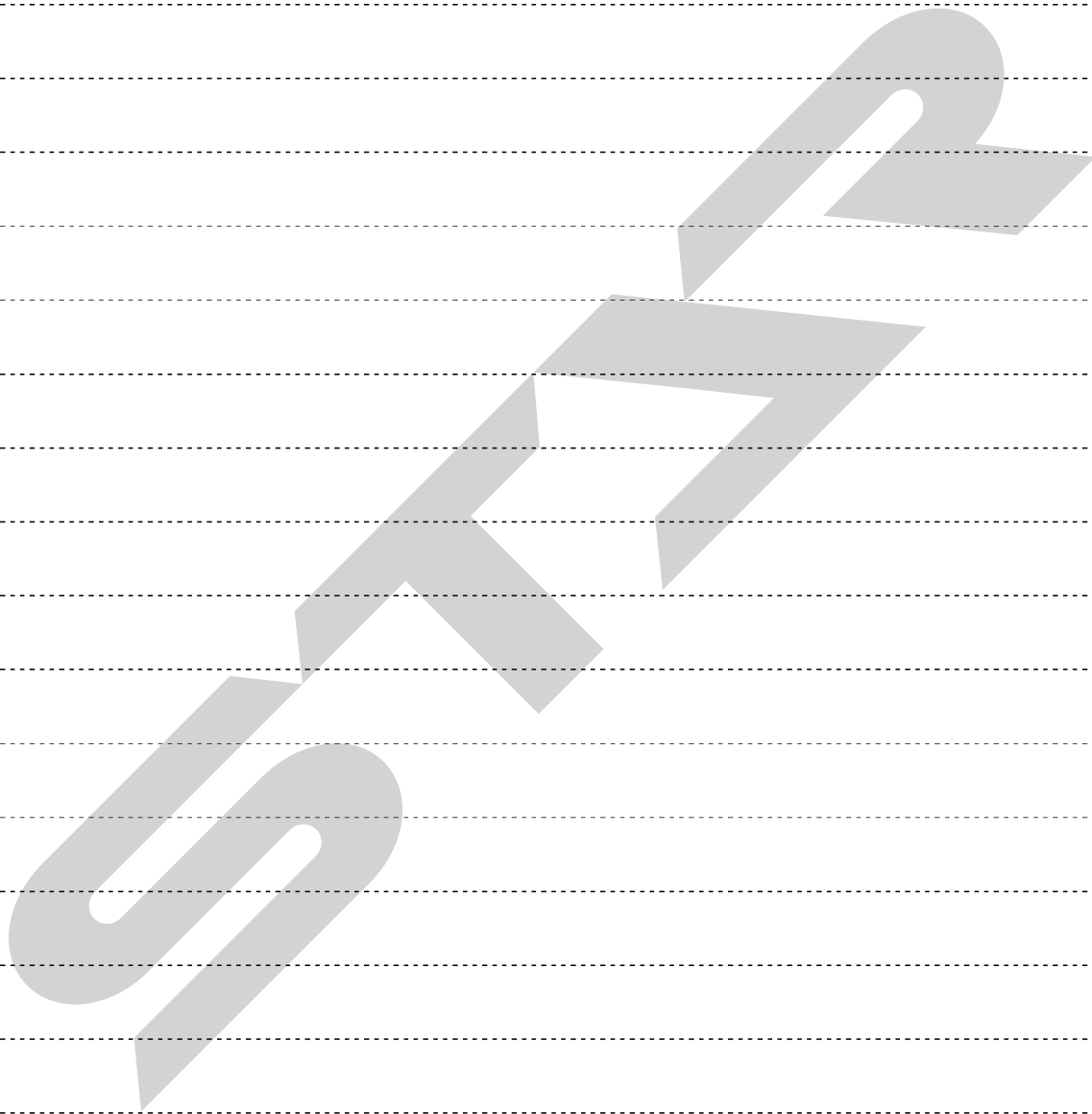
原因がわからない場合、対策が困難な場合は、早めにお買上げの販売店、サービス工場へご相談ください。

状 況	原 因	対 策
クレーンが動かない	エンジンがかかっていない	エンジンをかける
	油圧システムの故障	サービス工場での修理
つり荷が上らない	油圧パッケージVベルトのゆるみ	Vベルトを張る
	最大吊り上げ重量を越えている	荷を軽くする
	油圧システムの故障	サービス工場での修理

MEMO



MEMO



SFAA

本社 066-8555 千歳市上長都 1061番地2  
TEL 0123-26-1123  
FAX 0123-26-2412

千歳営業所 066-8555 千歳市上長都 1061番地2  
TEL 0123-22-5131  
FAX 0123-26-2035

豊富営業所 098-4100 天塩郡豊富町字上サロベツ 1191番地44  
TEL 0162-82-1932  
FAX 0162-82-1696

帯広営業所 080-2462 帯広市西22条北1丁目12番地4  
TEL 0155-37-3080  
FAX 0155-37-5187

中標津営業所 086-1152 標津郡中標津町北町2丁目16番2  
TEL 0153-72-2624  
FAX 0153-73-2540

花巻営業所 028-3172 岩手県花巻市石鳥谷町北寺林第11地割120番3  
TEL 0198-46-1311  
FAX 0198-45-5999

仙台営業所 983-0013 宮城県仙台市宮城野区中野字神明179-1  
TEL 022-388-8673  
FAX 022-388-8735

小山営業所 323-0158 栃木県小山市梁2512-1  
TEL 0285-49-1500  
FAX 0285-49-1560

岡山営業所 700-0973 岡山県岡山市北区下中野704-103  
TEL 086-243-1147  
FAX 086-243-1269

犬山出張所 484-0894 愛知県犬山市羽黒字合戦橋5番1  
TEL 0568-69-1200  
FAX 0568-69-1210

熊本営業所 861-8030 熊本県熊本市小山町1639-1  
TEL 096-389-6650  
FAX 096-389-6710

都城営業所 885-1202 宮崎県都城市高城町穂満坊1003-2  
TEL 0986-53-2222  
FAX 0986-53-2233